



小規模保育施設

「ねっこ園」開園



3月28日、市が新たに認可した山県県立しいプロジェクトが運営する小規模保育施設ねっこ園の施設内覧会が行われました。

ねっこ園は、近年保護者の利用ニーズが高まっている0歳児から2歳児を対象とした保育園で、市が初めて認可する地域型保育事業所です。ねっこ園は、内装などの木質化により、木のぬくもりを感じることができ、施設になっており、園外保育や無農薬無化学肥料の食材を取り入れた給食が特色の施設です。

市長は「子育て支援は市の政策の柱であり、この施設も地域に根ざした子育て支援を行ってほしい」と話しました。

春の女神を見つけよう

四国山でギフチョウ観察会

4月3日、四国山香りの森公園で、ギフチョウ観察会が行われました。

春の女神と呼ばれるギフチョウは、岐阜県の準絶滅危惧種に選定され、乱獲や自然環境の変化などにより、個体数が減少しています。

そのような中、市ではギフチョウを守り育てることを目的に、ギフチョウ育成ボランティアと普及啓発に取り組んでおり、その一環として観察会も行っています。

参加者は「見つけるのは難しかったけど、とても楽しかったです」と話しました。



歩行者の事故を防ぐ

シミュレーター体験



4月8日、市役所ロビーで、来庁者を対象に安全な道路の横断方法などをシミュレーターで学ぶ交通安全の啓発イベントが行われました。

このイベントは、山県署や山県地区交通安全協会などが、春の全国交通安全運動の一環として行ったものです。高齢の歩行者が交通死亡事故にあふケースが多発していることから、シミュレーター体験を通して事故防止を呼びかけました。

シミュレーターでは、横断時の危険な場面などが体験でき、体験者は熱心に指導者からのアドバイスを耳を傾けていました。

今年で6回目

イクボス宣言式

4月2日、市役所公室で今年度新たに幹部となった市職員と市内中学校校長が、働きやすい職場づくりを目指すため、イクボス宣言式を行いました。

この宣言式は、平成28年7月から行っており、今年で6回目となります。

今後もノー残業デーやワーク・ライフ・バランス推進デーを設定したり、夏休み中の日直を置かない学校閉庁日を設けたりするなど、勤務時間の節減を図ることで働きやすい環境づくりを進めます。



生涯スポーツ功労者 表彰受賞報告



たかともスポーツクラブ理事長でバドミントンの指導者でもある民谷千寿子さんが、文部科学大臣より生涯スポーツ功労者として表彰を受け、3月30日に市長を表敬訪問しました。

民谷さんは、たかともスポーツクラブ設立当初からバドミントン講座の指導に熱心に尽力されるとともに、同クラブの理事長としてクラブ運営にも積極的に携わっていることが認められ、今回の受賞となりました。

岐阜県知事選挙表彰伝達式



山県市選挙管理委員会委員長川島政行さんが、第20回岐阜県知事選挙表彰を受けられ、3月26日市長から伝達を行いました。

川島さんは、平成23年5月から山県市選挙管理委員会の委員に就任し、令和元年5月から同委員会委員長を務められ、公正・公平な選挙執行に尽力された功績が認められ今回の表彰となりました。

市長は「長きにわたり選挙執行に携わっていただきありがたい」と話しました。

岐阜県中古自動車販売商工組合 岐阜支部に感謝状贈呈



3月26日、岐阜県中古自動車販売商工組合岐阜支部から、小学校新一年生に防犯ブザー230個の寄附がありました。児童の安全・安心を守るとともに地域防犯力の向上に寄与するものであることから支部長の森寄正利さんに感謝状を贈呈しました。

防犯ブザーは、新一年生の児童がランドセルに装着して登下校できるよう、4月7日の入学式に配付されました。

(株)ロマンに感謝状贈呈



5月14日、市役所公室で(株)ロマンから新型コロナウイルス感染症対策のためのハンドジェル2,000本を受領し、感謝状を贈呈しました。

(株)ロマンは昨年1月に山県市に物流倉庫を開設されたご縁もあり、市民の皆さんのために何かできないかとの思いで、今回寄附いただきました。

市長は「このような時期に、ハンドジェルをいただきありがたい。大変心強くうれしく思う」と話しました。頂いたハンドジェルは学校や保育所、高齢者施設などで使用します。

北山の暮らしを後世に 伝える冊子を制作



4月21日、市役所公室で山県市退職女性校長会の皆さんから冊子「^{岐阜}北山の記憶」の制作報告がありました。

退職女性校長会では、北山の人たちの暮らしの記憶を後世に残したいという地元の人に3年間取材を続けてきました。冊子では、大正から昭和30年代に生まれた21人から聞いた北山の暮らしのエピソードがつつられています。

冊子は、市内の学校、図書館、公民館をはじめ、県内の図書館などへ寄贈される予定です。

手作りお手玉寄贈に 対して感謝状贈呈



4月16日、市内の子どもたちに楽しく遊んでもらいたいと、岐阜県退職公務員連盟山県支部女性部からお手玉850個の寄贈があり、教育長が感謝状を贈呈しました。

山県支部女性部は日頃からお手玉を制作・寄贈しており、組織として10年以上この活動を続けています。

教育長は「子どもたちが昔ながらの遊びを体験できる機会をいただき大変ありがたい」と感謝を伝えました。